

【報告】

第7回 中地協女性交流会 I n 琴引

(主管 島根勤労者山岳連盟)

期 日 5月10日～11（土～日）

会 場 島根県 琴引ビレッジ山荘

参加者 中国5県全体で100数名

広島県連参加者 28名（やまぼうし11名 広島7名 県北9名 吳勞山1名）
(円山、宮木澄、作間、三浦、曾田、江本、原田、新江、小山、坂井、田所)

10日（土）交流会

島根県勤労者山岳連盟主管で若葉の美しい一日、琴引ビレッジ山荘で開催された。中国5県から100数名が集い交流を深めた。はじめに今年3月、大山でお亡くなりになった山陽カルチャーMC会員3名のご冥福を祈って黙とうした。実行委員長吉本桃枝さんの挨拶と全国連盟女性委員長藤本理津子さんの基調報告を頂いた。そして講演では石川隆先生の奥出雲伝説、伝承があり出雲国に生きた人々の様子や考え方を興味深く聞いた。つづいて「山筋ゴーゴ一体操」を正しく理解して身近なものにしていくために、実技指導は広島が受け持ち、必要な筋をたしかめながら進めていった。入浴後は食事と懇親会が始まる。広島県連は“折り鶴”を合唱し、続いて広島弁で「笑いヨガ」をした。これが大うけして会場を巻き込んだ「ワッハッハ」「えーじゃん」コールで会場が一体となって盛り上がり広島女性のパワーはすごかった。次日の交流登山でも各コース「笑いヨガ」の「えーじゃん」コールが続き女性パワーは山頂でも続いた。

11日（日）交流登山

広島県連はAコース16人、Bコース8人、Cコース4人、と別れて参加した。快晴にめぐまれ、芽吹きで淡い色に染まっている山々を歩き、多くの仲間と集い、交流を深められたことに嬉しく思った。楽しい交流会もあつという間に終わり元気をもらって帰った。

（記 円山祥子）



たのしい懇親会



エッサッサの「安来節」